

DUBAI
IRPC Dubai
FREI Airport
Freezone

エメラルドサンズ UAE

グリーンエコノミーのリーダーシップと
持続可能な開発



www.dafz.ae



目次



はじめに	2	03
エグゼクティブ・サマリー		04
グリーン経済におけるUAEの 進展		06
グリーン産業に対するDAFZの スタンス		09
UAEにおけるグリーンエコシス テム開発に関するDAFZイニシ アチブ		10
グリーン産業の声		13
地域のパイオニア		19
グリーン経済の投資家の中心 拠点		21
謝辞		22
引用および参考文献		22



はじめに

アムナ・ルータ

ドバイ空港フリーゾーン局長

COP28を目前に控え、UAEは一連の前向きな目標を掲げ、完全な持続可能性の採用に向けて前進しました。

アラブ首長国連邦(UAE)は、地球環境問題に対する持続可能な解決策が急務であることを認識し、世界ランキングでグリーンイニシアチブの熱心な支持者として浮上しています。その先見的なリーダーシップの下、我が国はグリーン経済への移行を受け入れ、さまざまな世界的指標で顕著な成功を収めています。我が国の持続可能性へのコミットメントは、クリーンエネルギーのプロジェクトへの多額の投資に見られるように、世界的な広がりを見せています。気候変動と持続可能性に関する重要なサミットであるCOP28では、UAEに注目が集まっており、世界規模で有意義な変化を推進するというコミットメントを再確認しています。

この白書は、UAEのビジョンにシームレスに沿った持続可能性への私たちの献身を反映しています。2023年に36位まで上昇した「グリーン・フューチャー・インデックス」の目覚ましい進歩は、2050年のネットゼロ目標達成に向けた我が国のコミットメントを強調しています。DAFZはフリーゾーンとして、二酸化炭素排出量を48%削減し、国家目標に積極的に貢献しています。

DAFZの使命の中核は、繁栄と環境への配慮が絡み合うグリーン産業の追求です。私たちの先進的なアプローチは、グローバルなイノベーターや業界リーダーをフリーゾーンに招き、環境革新のための協力的なハブを確立します。DAFZは、グリーン経済への道のりでの重要なプレーヤーとして、環境に配慮した分野のための産業エコシステムを構築しました。当社の最先端施設は、再生可能エネルギーと環境保全に取り組む投資家にとって理想的な環境を提供し、グリーン経済における世界的リーダーシップの目標に大きく貢献しています。

グリーン経済への道のりは、単なる国家的な取り組みではなく、より持続可能で豊かな世界への世界的な貢献なのです。私たちは、この未来を共に切り開くために、世界中から皆様をお招きします。

アムナ・ルータ

ドバイ空港フリーゾーン局長

エグゼクティブ・ サマリー



持続可能な開発と環境保全のためにグリーン経済への移行が不可欠であることを認識しているため、UAEは、エネルギー貯蔵や都市計画など、さまざまな分野で先進技術を取り入れています。ドバイ・エアポート・フリーゾーン(DAFZ)は、環境に優しい企業の設立を目指す投資家に理想的な環境を提供することで、UAEの持続可能な経済発展を促進する積極的な役割を果たすように計画しています。

DAFZのイニシアチブは、グリーン産業の特定と、UAE政府の現在の重点分野に沿ったグリーン産業の企業誘致を中心に行われました。このフリーゾーンは、UAEがグリーン経済の世界的リーダーとして台

頭するという野心的な願望を支援し、強力な産業エコシステムを構築することを目的としています。このイニシアチブは、UAEを、国の包括的な目標と調和した著名なグリーンハブとして位置づけるための一歩です。グリーン経済の全体像を把握するため、DAFZはまた、MENASA地域全体のグリーン経済に関する業界リーダーの視点を調べる調査を実施しました。



選考プロセスを合理化するため、包括的な評価基準を伴う体系的な5段階アプローチが策定され、効果的に業界を絞り込むことができました。再生可能エネルギー、グリーン建築、廃棄物管理、グリーンITソリューションの4つのグリーン産業が、高い可能性を秘めた重点産業として最終選考に残りました。DAFZでは、ハブ(世界およびMENASA)の企業を招き、グリーンエコシステムの確立を支援する計画です。

より広い意味で、GCC諸国は一般的に、従来GDPの大部分を占めてきた石油からの戦略的多角化として、クリーンエネルギーへの取り組みを主に進めています。相当なレベルの建設活動が行われていることから、グリーンアーキテクチャと低炭素建設実践の協調的な推進は、多くの国でよく議論されるもう一つのテーマです。

MENASA(中東・北アフリカ・南アジア)全域の業界リーダーを調査したところ、UAEは他国とは対照的に地域のパイオニアとして浮上しており、参加者の70%が自国がグリーン政策を策定中であることを認めています。その実行は限定的でした。調査では、回答者の63%がUAEを、その恵まれた環境とグリーン経済発展への強い取り組みから、すぐに事務所を構えるのに理想的な場所とみなしています。

UAEは、新興企業や起業家を支援する環境を積極的に育成しており、設立に多大な労力を要するため新興企業への取り組みに消極的な他の地域諸国とは一線を画しています。その先頭に立つのがDAFZです。DAFZは繁栄するビジネスハブであり、グリーン産業に焦点を当てたイニシアチブを通じて、グリーン経済に合わせたさまざまなインフラを計画しています。



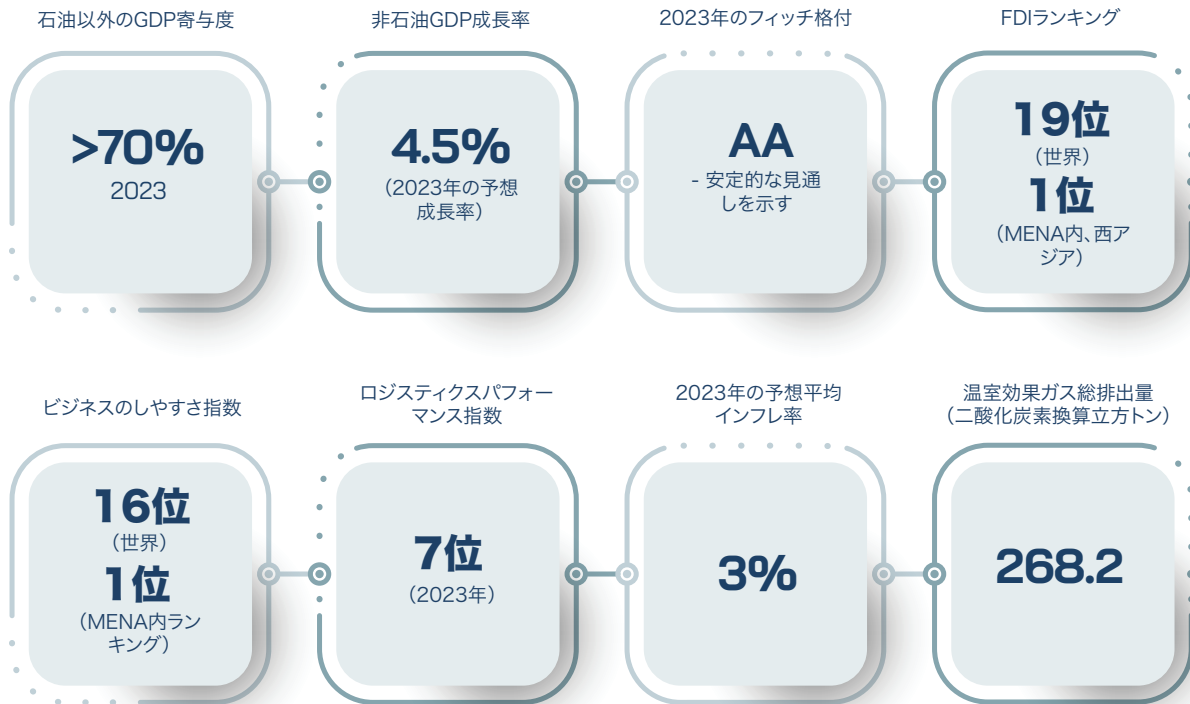
グリーン経済 における UAEの進展



アラブ首長国連邦(UAE)は主要な石油供給国であり、世界の石油生産量の3%近くを占め、大きな温室効果ガス排出源となっています。UAEは、持続可能な開発と環境保全のためにグリーン経済への移行が重要であることを認識しています。同国は、エネルギー貯蔵、都市計画など、さまざまな分野で先進技術を導入しており、より持続可能で環境にやさしい未来へと突き進んでいます。



グリーン経済におけるUAEの進展



出典: アラブ首長国連邦財務省。アラブ首長国連邦経済省; 世界銀行。フィッチ格付; 国際通貨基金

「世界は、理由はどうあれ、私たち(UAE)を石油・ガス国としてしか見ていません。私たちは20年前に石油やガスを乗り越えました。私たちは20年前にエネルギー転換を受け入れました。私たちはビジネス志向です。私たちは結果主義です。」

- スルタン・アル=ジャベール博士、
UAE、産業・先端技術大臣

UAEの経済成長率は2023年には3%に達すると予想されており、この勢いのかなりの部分は非石油部門が生み出すものです。この予測は、同国の経済多角化の成功を反映しており、伝統的な石油部門以外の産業がますます重要性を増していることを強調しています。

UAEはクリーンエネルギー分野への主要な投資国であり、クリーンで再生可能なエネルギープロジェクトに500億米ドルを投資しています。この重要な投資は、6大陸にまたがる70カ国に拡大しています。タニ・ビン・アフメッド・アル・ゼイユーディ対外貿易大臣は、2023年6月にドバイで米国グリーンテック代表団に対し、この取り組みを強調しました。

(UAEでは)いろいろなことが進行中で、UAEにとって最大の功績は、すべての首長国でグリーンビルディング認証を義務付けたことです。これが最初のステップで、従来の建物と比べてエネルギー消費を15~20%削減し、さらに従来の建物と比べて水を30%節約することができます。-

UAE、KoL、投資担当部長

UAEは、ネットゼロを達成するための実行戦略とガバナンスの枠組みを積極的に策定しています。多面的な戦略を採用するUAEは、社会の進歩、質の高い生活の維持、持続可能な環境の確立、天然資源の評価といった主要原則に沿ったイニシアティブを実行に移しています。

2021年には、連邦政府、州政府、民間企業、そして一般市民への行動喚起となる循環型経済政策も導入されました。循環型経済へのシフトには、さまざまな業界のすべてのステークホルダーが協力して取り組むことが必要です。

UAEは、持続可能な開発を促進する有効なアプローチとして、エコ工業団地の設立を積極的に推進しています。現在、同国には45以上の工業団地があります。相互利益のために多様な産業企業や分野間の資源交換を促進するエコ工業団地を作るために、UAEは世界中のベストプラクティスを採用しようとしています。このようなシステムでは、ある組織から排出される廃棄物や副産物が、別の組織の貴重な投入物や原材料に変換され、廃棄物の発生を減らし、資源を節約し、より循環的で持続可能な経済を育成します。

「私たちはサーキュラー・エコノミー・ポリシーを採用しています。私たちの目標は、クリーンな生産、持続可能な輸送と消費、効率的な廃棄物管理であり、環境を保護し、新たな経済機会を生み出すことです。また、この戦略を実施するために連邦循環経済協議会を設立しました。」

アラブ首長国連邦副大統領兼首相、ドバイ統治者シェイク・モハメッド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム殿下



グリーン産業に対する DAFZのスタンス

ドバイ空港フリーゾーン(DAFZ)は、UAEの持続可能な経済発展に積極的に貢献しています。今後10年間の中心的な戦略のひとつは、UAEのグリーン政策やイニシアティブに沿ってグリーン化を進めることです。持続可能な開発アプローチを採用し、卓越した運営とサービスを維持しながら、フリーゾーンの環境への影響を最小限に抑えることを重要視しています。2023年11月、DAFZ内に位置するドバイ統合経済区庁(DIEZ)本部は、米国グリーンビルディング協会からLEEDゼロエネルギーおよびLEEDゼロカーボンの国際認証を取得しました。このビルは二酸化炭素排出量を24%削減し、スマート廃棄物管理システムは2021年と比較して2022年には46%改善しました。これらの成果は、持続可能でスマートな技術を採用し、エネルギー消費、冷房、灌漑、廃棄物リサイクルシステムを効果的に管理することで可能となりました。

DAFZは、持続可能で環境に優しい企業の設立を目指す投資家にとって理想的な環境を設ける予定です。最先端の設備から最先

端の技術に至るまで、再生可能エネルギー、持続可能な慣行、環境保全に焦点を当てたビジネスにとって有益なプラットフォームを提供しています。

DAFZは、UAEがその目標を実現するための重要な触媒として、民間分野の関与が重要な役割を果たすことを認めています。公共政策を形成し、持続可能で環境に優しい経済の発展を進める上で、官民両分野は不可欠な役割を担っています。このためDAFZは、地域内外のグリーンアジェンダの推進において極めて重要な役割を果たそうとする先見性のある起業家や企業にとって、魅力的な選択肢となっています。

循環経済政策は、持続可能なガバナンスと天然資源の理想的な利用を達成するための国のアプローチを決定するための包括的な枠組みです。その優先事項には、インフラ、持続可能な輸送、持続可能な製造、持続可能な食料生産と消費が含まれます。- UAE政府

ドバイ統合経済区庁(DIEZ) - 2021年に設立されたDIEZは、DAFZ、ドバイ・シリコン・オアシス(DSO)、ドバイ・コマースシティ(DCC)の製品とサービスを集約し、統合します。

UAEにおけるグリーン エコシステム開発に関する DAFZイニシアチブ

同フリーゾーンでは、環境に責任のある分野を特定することを目的とした調査研究を開始し、積極的なアプローチをとっています。その目的は、経済的、環境的、社会的な面で国の経済に大きく貢献できるこれらの分野の企業を誘致することです。このイニシアチブは、UAEをグリーン産業の卓越したハブとして位置づけるための一歩であり、DAFZは強固な産業エコシステムの確立を計画しています。

この調査の目的は、UAEのグリーン経済を推進するために不可欠な重要なグリーン分野を特定することをでした。研究は、業界を評価するための包括的なパラメトリックモデルを中心に構築され、業界の文献を幅広く徹底的に調査してデータを編集しました。評価基準は主に、UAEの環境目標、ドバイ空港フリーゾーン（DAFZ）のインフラ、さまざまな分野の成長可能性に焦点を当てて設計されました。次の表は、分野のロングリストと、今後5年間に世界的に予想される成長を示しています。

評価された分野と副次分野

グリーンITソリューション

カーボントラッキングソフトウェア	16%
クラウドコンピューティング	20%
フリート管理	20%
サプライチェーンの自動化	12%
仮想化/グリーンネットワーキング	21%
航海の最適化	23%

代替燃料

グリーン水素技術	5%
持続可能な航空燃料(SAF)	60%

バイオベースまたは生分解性ソリューション

塗料メーカー向けのバイオベース樹脂	9%
生分解性弾丸	4%
堆肥化可能な材料(植物繊維のボウルと容器)	6%
ミルクテキスタイル	4%
サステナブルな携帯電話	5%

炭素隔離

炭素隔離	2%
------	----

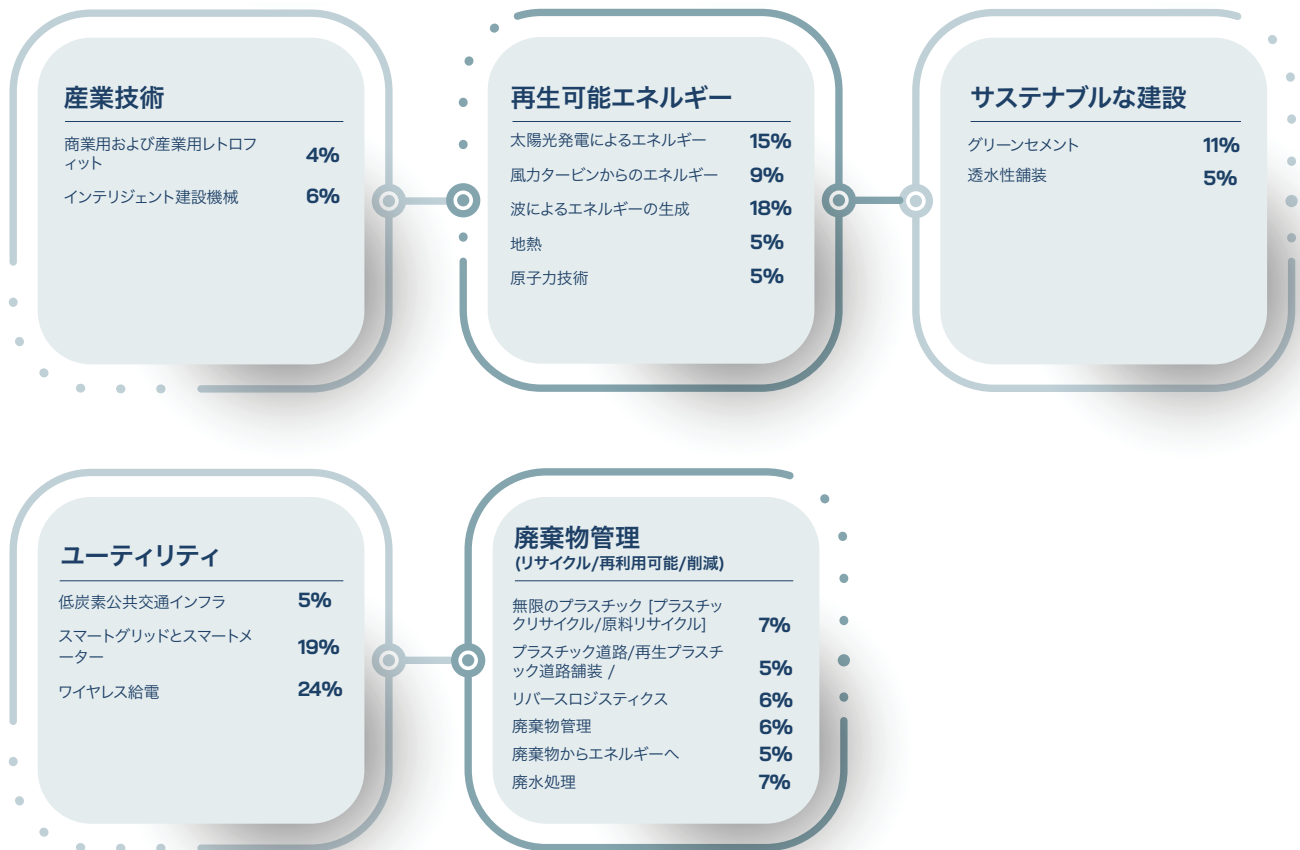
グリーンアーキテクチャ

LED照明	11%
低炭素構造	20%
プログラム可能なサーモスタット	28%

グリーンモビリティ

エレクトロモビリティ(電気自動車)	27%
-------------------	-----

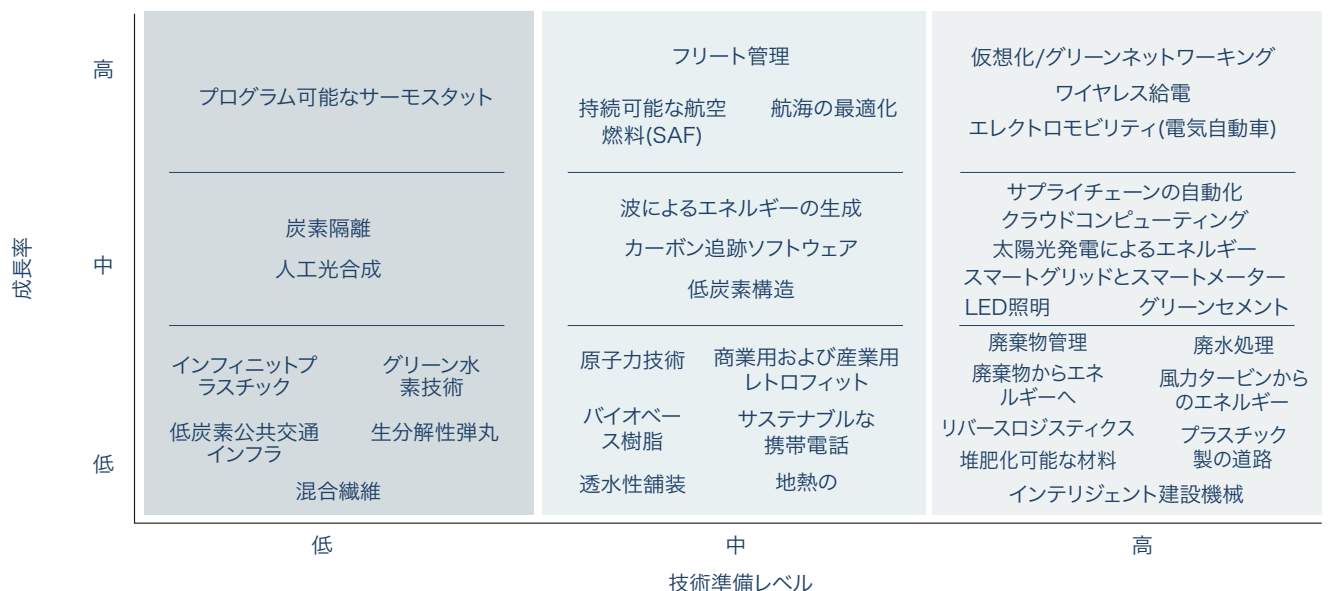
UAEにおけるグリーンエコシステム開発に関するDAFZイニシアチブ



出典 - デスクリサーチのレビューと分析

この分野のロングリストは、成長の可能性を示すマトリックスにたどり着くために、予想される成長率と技術の準備状況の文脈で分析されました。

副次分野の成長率と技術準備状況



出典 - デスクリサーチのレビューと分析

UAEにおけるグリーンエコシステム開発に関する DAFZイニシアチブ

こちらは、UAE政府の環境目標、焦点、およびイニシアチブに重点を置き、さらに分析され、重点産業のリストにたどり着きました。

最終選考に残った産業とサブ産業

グリーンITソリューション

仮想化/グリーンネットワーキング、クラウドコンピューティング、サプライチェーン自動化、フリート管理、カーボントラッキングソフトウェア

再生可能エネルギー

太陽光、風力、波力、原子力、地熱からのエネルギー

廃棄物管理

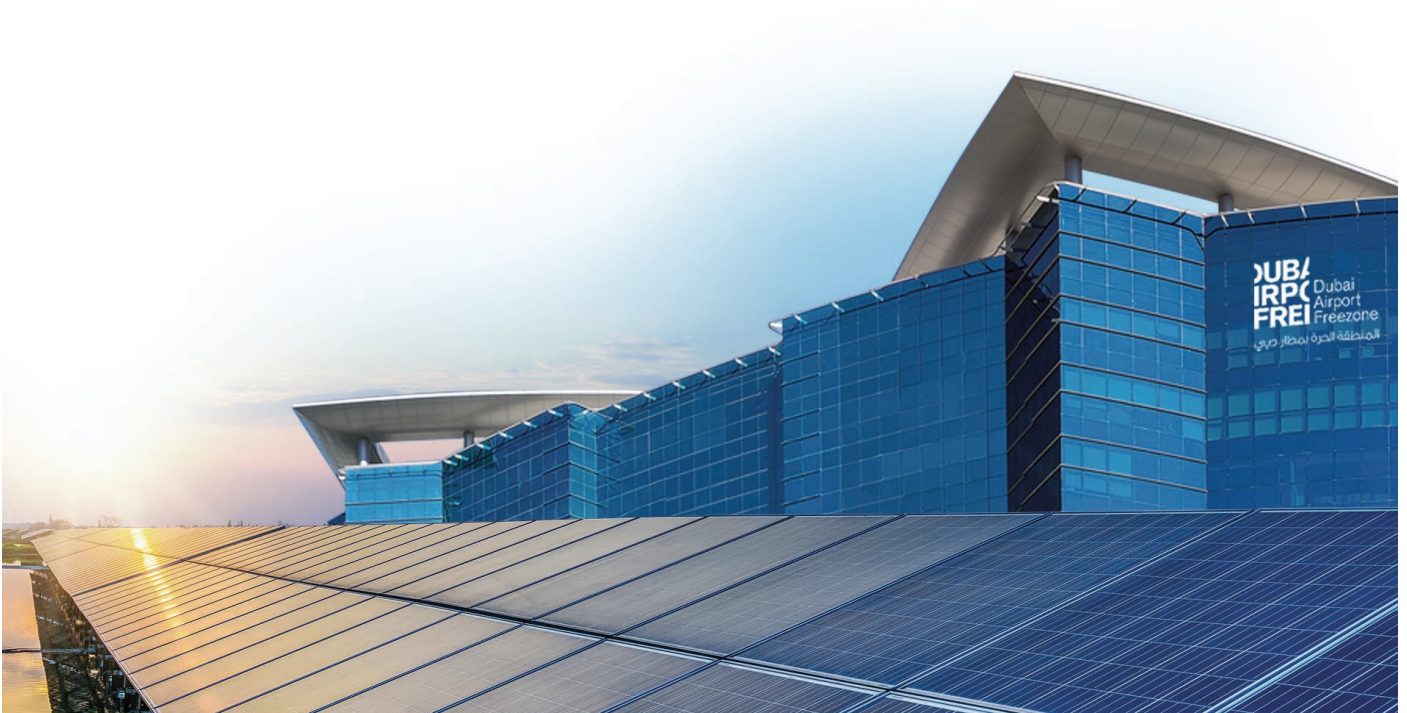
リバースロジスティクス、再生プラスチック、廃棄物/廃水管理、エネルギー生成

グリーンアーキテクチャ

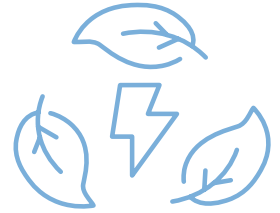
低炭素構造、LED照明

DAFZは、これらの候補に挙がっている分野のグローバル企業が、フリーゾーン内でプレゼンスを確立できるよう、関わりを強めていく意向です。その目的は、グリーン分野全体にわたる包括的な産業エコシステムを育成することです。

出典 - デスクリサーチのレビューと分析



グリーン産業の声

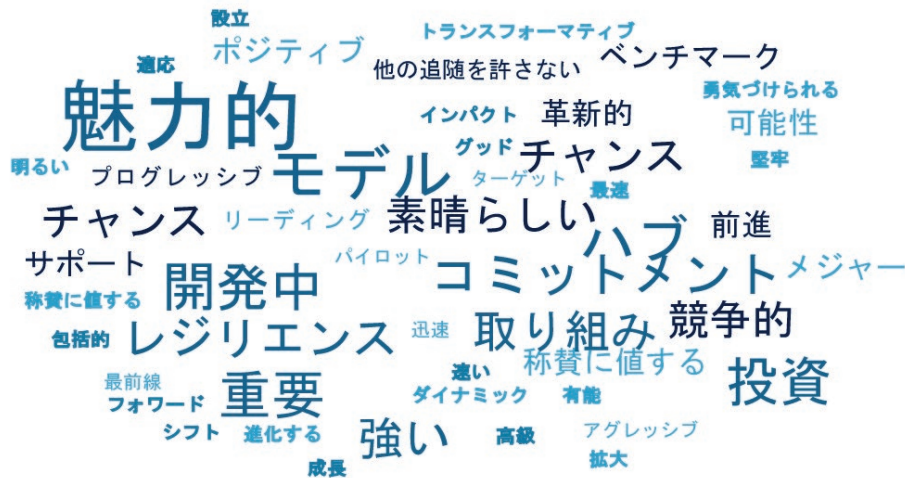


DAFZはこのほど、同地域のグリーン産業の現状をより広い視野から把握するため、同地域で包括的な調査を実施し、環境持続可能性目標に対する同国のスタンスや、業界の視点や心情を把握しました。調査は、サウジアラビア、カタール、オマーン、バーレーン、クウェート、エジプト、インドの7つの異なる市場のグリーン産業リーダー100人を対象に実施され、プロジェクトの

第1段階で特定されたグリーン産業に焦点を当てました。インタビューに応じた人物は、国のグリーンイニシアティブを深く理解し、グリーン産業で積極的な役割を果たしている重要な意思決定者や上級幹部です。

満場一致で、UAEは地域のパイオニアとして広く認知されており、他国が模範とすべき先例を示しています。

図-UAEのグリーン経済に対する回答者の意見を表すワードクラウド。



引用元: DAFZ 調査

「UAEのグリーン経済は、他の国々のロールモデルになり得るようです。この国は、政府とクリーンエネルギー企業との間に多数のパートナーシップを結び、新しい時代の到来を告げています」 - インド、エネルギー部門戦略責任者

「UAEのグリーン経済は気候変動に取り組んでおり、それは主要分野に関するパートナーや企業からも明らかです。また、UAEは将来のショックに対する回復力を高め、エンジニアリング開発におけるイノベーションにとってこの地域をより魅力的なものにしています。」 - バーレーン建設部門、担当責任者

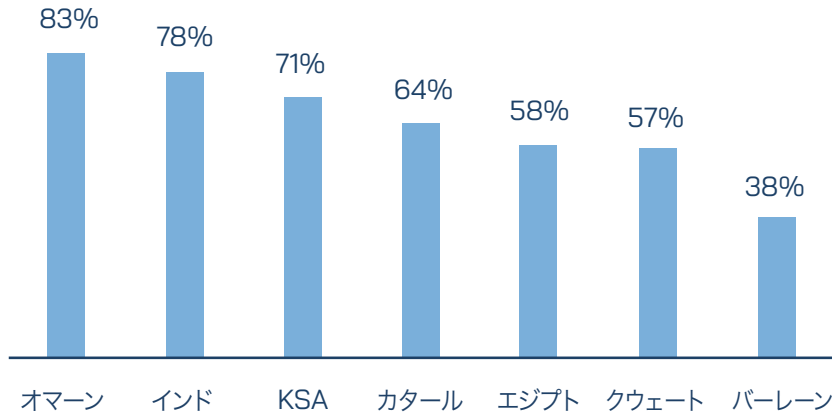
「UAEのグリーン経済が持続可能なプロジェクトやイニシアチブの面で成長していることにとても驚いています。この国はグリーンイニシアチブに多額の投資を行っており、石油ベースの経済から収入を多様化するための優れた方法だと思います」 - シニアマネジメント、グリーンITソリューション、サウジアラビア

「UAEのグリーン経済は前向きに成長しており、建設とエネルギーに大きな影響を与えています。グリーン経済の発展が今後数年間でペースを上げるにつれて、まだ多くのことが明らかになるだろうと感じています。」 - オマーン、エネルギー部門上級管理職

出典: DAFZ Survey

業界参入者の大多数(70%)が、自国はグリーン政策を策定しているが、その実行は限定的であるか、意図した目標を達成するには至っていないと表明しました。

図-自国のグリーン経済の状況に関する回答者の意見

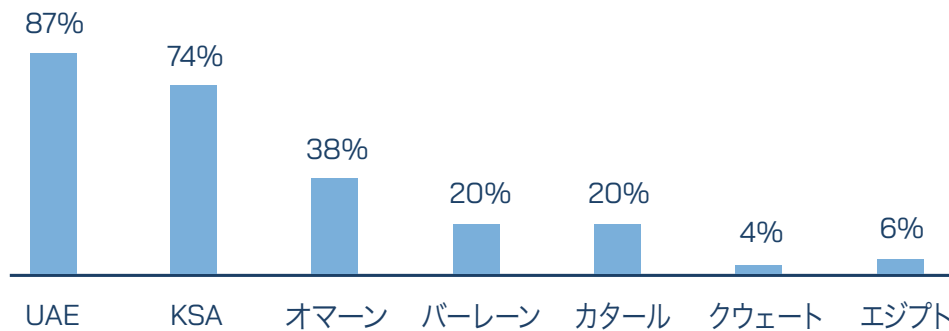


質問 - あなたの国のグリーン経済に対する見通しはいかがですか? - <最近政策を実施し始めた>、<積極的に政策を策定したが、ほとんど実施していない>。

引用元:DAFZ 調査

回答者に中東におけるグリーン経済の主要市場について質問したところ、特にUAEとサウジがMENASA地域におけるグリーン経済の主要プレーヤーとして浮上しました(回答者の87%がUAE、74%がサウジを挙げた)。

図-MENA地域のグリーン経済における主要市場に関する回答者の意見



質問 - 中東・北アフリカ地域におけるグリーン経済の主要市場はどこだと思いますか?

GCC諸国は一般的に、従来GDPの大部分を占めてきた石油からの戦略的多角化として、クリーンエネルギーへの取り組みを進めています。これらの政府は、再生可能エネルギー、特に年間300日以上晴天日があるGCC地

「石油収入は10年、20年、30年と続くでしょうが、次第に目立たなくなるでしょう。そして、風力発電と太陽光発電のための最高の資源を所有し、製品を輸出できる港を持つ国がありますが、はい、誰もがそれを採用する必要があります。」- オマーン、エネルギー投資、最高経営責任者

域で豊富な太陽光発電や風力発電を積極的に優先しています。同時に、二酸化炭素の回収は口頭での話から行動に移りました。2023年3月現在、GCC地域では合計13の炭素回収・利用・貯留(CCUS)プロジェクトが計画・稼働しています。

「再生可能エネルギーの取引や投資資金が最も多く、次いでグリーン建築、廃棄物管理、ITソリューションの順となっています。」

- バーレーン、投資部長

「築20年ほどの古い建物が取り壊され、建て替えられています。そのため、既存の建物に対する規制はありませんが、現在の建物や新築の建物に対する規制は進化しています。」

- カタール、投資担当部長

グリーンアーキテクチャーは、多くの国で普及し、大いに議論されているテーマであり、業界内でも注目の的となっています。世界的にかなりの建設活動が行われていることから、これらの国々では低炭素建築の実践が協調的に推進されています。このシフトの特徴は、建築材料、エネルギー効率、建築物の格付け、建築物のライフサイクル全体における炭素排出量に関するガイドラインや規制がますます重視されるようになってきていることです。



ほとんどの調査参加者は、それぞれの国がグリーン経済確立の導入期または成長期にあり、成熟に達するまでには相当な道のりがあると考えている一方で、それぞれの分野への政府の関与の必要性も強調しています。

図-MENASA全域の業界参入者の認識



質問-あなたの国は、MENASA諸国と比べてグリーン経済の確立においてどの程度成熟していると思いますか？

サウジアラビアとインドは時代を先取りしており、回答者の大多数が、政府がそれぞれの分野に対してイニシアチブをとっていると考えていますが、目標達成のためにはもっとできることがあります。GCC (湾岸協力会議-オマーン、カタール、クウェート、バーレーン)とエジプトの回答者は、イニシアチブはまだ発展の初期段階にあるか、存在しないと表明しました。

図-グリーン分野を支援する政府の取り組み

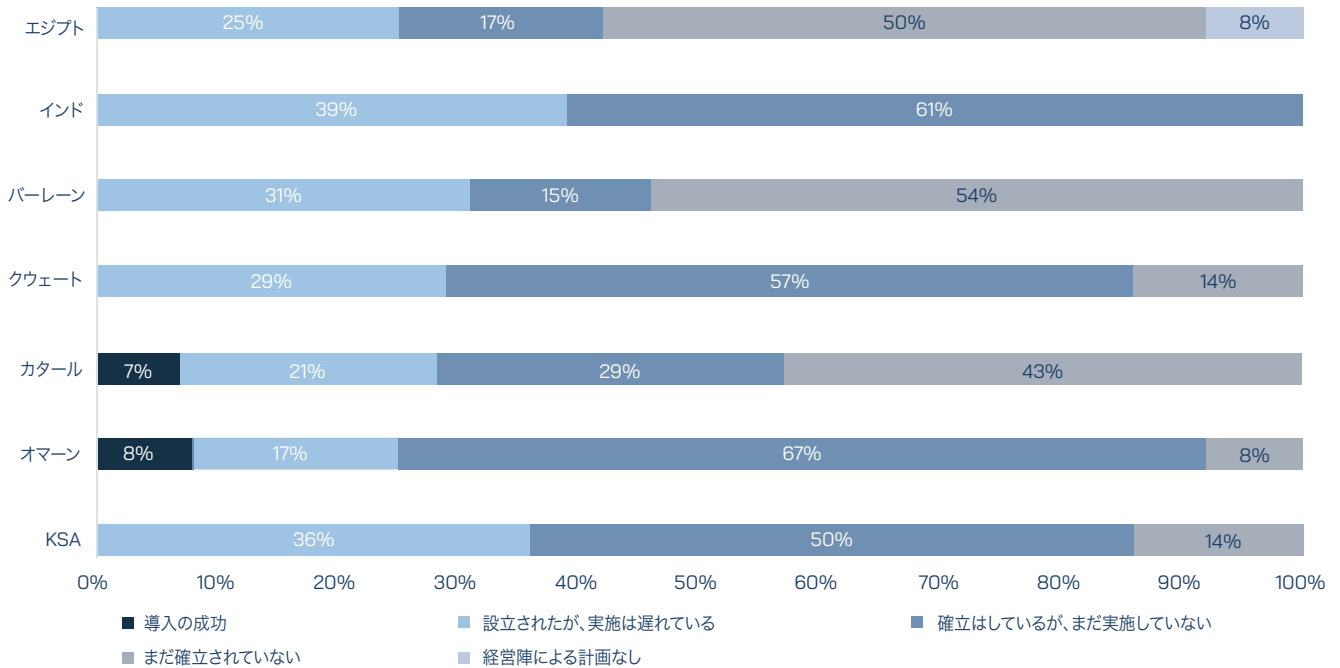
	KSA	オマーン	カタール	クウェート	バーレーン	インド	エジプト
はい。	7%	0%	7%	0%	8%	0%	0%
部分的には、もっとできることがある	79%	17%	29%	14%	8%	56%	0%
すべてのイニシアチブは開発段階にあり、実施を待っている	7%	67%	57%	43%	46%	44%	42%
このセクター/産業向けに開発されたイニシアチブはない	7%	17%	7%	43%	38%	0%	58%

質問-あなたの会社は、あなたの分野/業界において政府が開始したイニシアチブに満足していますか？

引用元:DAFZ 調査

この傾向は、ESG(環境・社会・ガバナンス)目標を率先して設定する企業の責任が高まっていることを強調しています。注目すべきは、回答者の65%が、現在のところ実施が限定的であるにもかかわらず、組織内でESG目標を設定することに関与を表明していることです。

図-企業によるESG目標の策定・実施状況



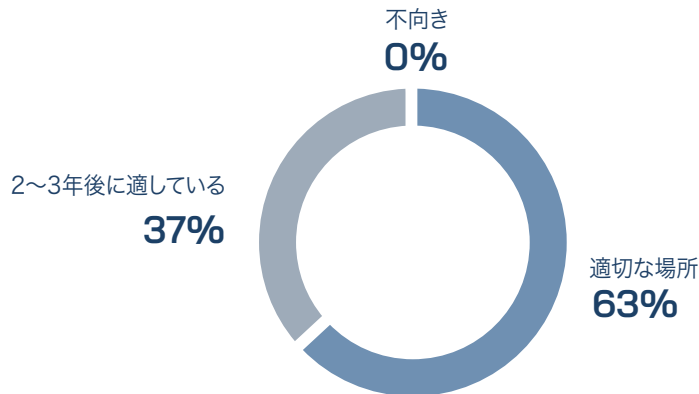
質問 - 貴社は環境・社会・ガバナンス(ESG)目標を設定していますか？

引用元:DAFZ 調査



UAEは、グリーン経済の確立に向けた取り組みで、この地域で高い評価を受けています。調査では、回答者の63%がUAEを、その恵まれた環境とグリーン経済発展への強い取り組みから、すぐに事務所を構えるのに理想的な場所と考えています。UAEが適地でないとする参加者がいなかったのは注目すべきことです。

図-UAEがグリーン産業の設立に適しているという意見



質問 - グリーン産業立国としてのUAEをどう思いますか？

引用元:DAFZ 調査

業界関係者は、フリーゾーンに関する嗜好を明確に表明しています。そのような嗜好の中でも、オフィスの場所を選ぶ際に最も考慮されるのは、顧客やサプライヤーへの近さです。その他の重要な点は、駐在員に対する100%の所有権、単一窓口による管理の利便性、ネットワークの機会でした。

DAFZは、繁栄するエコシステムを確立するために企業を誘致する際に、これらの要件が満たされることを保証する極めて重要な役割を果たす予定です。そしてUAEは、調査結果からも明らかのように、これらの点でよくやっています。DAFZに事務所を設立する用意があるかという質問には、約40%の参加者が即座に同意を示しました。



地域のパイオニア

UAEは、持続可能性の原則を原動力とする国家へと進化するという取り組みを堅持しています。この地域の国々が持続可能性の原則に基づく新しい都市やコミュニティの創造に集中している従来の開発モデルとは対照的に、UAEはより健全で国家的なアプローチを追求しています。

近年、UAEは、UAEビジョン2021とドバイ2040都市マスタープランの枠組みのもと、UAEグリーンアジェンダ2015-2030、パリ協定、国連の持続可能な開発目標(SDGs)に沿って、国内の持続可能性の推進に向けて幅広い取り組みを展開しています。

「2035年以降、UAEはグリーンエネルギー目標を達成することができると感じています。また、単に達成するだけでなく、目標を上回り、地域の他の国々にベンチマークを示すことができると信じています。」クウェート、投資担当部長

同国の指導者は、UAEグリーン成長戦略を通じて、グリーン経済への移行に関して重要かつ野心的な前進を遂げました。このイニシアチブは、グリーン製品の生産を促進し、エネルギー源を多様化することで、同国の環境スチュワードシップを強化し、グリーン製品や技術の輸出・再輸出のハブとしての地位を確立するものです。そうすることで、長期的な経済成長を支援しようとしています。

UAEは、重要な第28回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP28)の主催国として、このイベントを世界的な脱炭素化への取り組みを再確認する絶好の機会と捉えています。化石燃料の主要生産国であると同時に、脱炭素化の熱烈な支持者でもあるこの国は、気候変動に対する責任を推進し、2050年までに排出量をネットゼロにするという世界的な目標の達成を目指す具体的なイニシアチブを支持するのに最も適していると考えられています。

GCCおよびMENASA地域の他国と比較した場合、UAEはさまざまなグローバル指標で常に上位にランクされています。再生可能エネルギーの観点から、UAEは現実的で達成可能な目標を設定しています。同国は毎年、さまざまな指標で一貫して称賛に値する進歩を示してきました。例えば、グリーン・フューチャー・インデックスでは、2022年の41位から2023年には36位へと順位を上げています。注目すべきは、UAEが再生可能エネルギー生産量の伸びで世界トップの座を確保し、グリーンビルディングへの取り組みで76カ国中3位という素晴らしい成績を収めたことです。これらの進歩は、持続可能な慣行への揺るぎない取り組みと、再生可能エネルギーの導入や環境に配慮した建築の推進におけるリーダーシップを強調するものであり、世界の持続可能性運動における主要プレーヤーとしての地位を強化するものです。

さらに、UAEは持続可能な金融の重要な拠点としての地位を確立しており、現在進行中のエネルギー転換の重要な促進要因となっています。注目すべきは、アブダビ・グローバル・マーケット (ADGM)が、完全に規制された炭素取引所と清算機関を立ち上げた世界初の規制機関となったことで、大きな進歩を遂げたことです。湾岸協力会議 (GCC) 地域でも、2022年中にグリーンボンドとスクークの発行がかつてないほど急増し、総額85億米ドルが調達されました。これは2021年の調達額6億500万米ドルから大幅に増加しました。UAEでは、グリーンスクークが2022年に力強い成長を遂げ、前年比で32%急増しました。UAE最大の銀行であるファーストアブダビ銀行 (FAB)は、UAE初のディルハム建てグリーンスクーク13億AED (3億5,393万米ドル)を導入し、注目すべきマイルストーンを達成しました。

国名		UAE	サウジ	オマーン	カタール	クウェート	バーレーン	インド	エジプト
ネットゼロ目標		2050	2060	2050	確約なし	2060	2060	2070	確約なし
SDGsの進捗度世界ランキング		79	94	90	100	108	111	112	81
環境パフォーマンス指標ランキング		39	109	149	137	87	90	180	127
グリーン・フューチャー・インデックス・ランキング		36	56	ランク外	73	57	ランク外	50	60
クリーンエネルギーへの政府投資(米ドル)	(米ドル)	2030年までに544億ドル	2030年までに2666億ドル	2030年までに450億ドル	なし	2040年までに3000億米ドル	なし	2030年までに300億ドル	なし
	現在のGDPに占める割合、2022年	10.7%	24%	39%	該当なし	163%	該当なし	0.89%	該当なし
総所要量に占める再生可能エネルギーによるエネルギーの割合		30 % (2031)	50%(2030)	30%(2030)	20%(2030)	15%(2030)	10%	50%(2030)	42%(2035)
再生可能エネルギー	電流 (GW)	9,2(2023)	3 (2023)	0.159(2020)	0.8 (2023)	0.09(2021)	0.012(2021)	172 (2023)	19.2(2021)
	目標 (GW)	14,2 (2031)	58.7 (2030)	3(2025)	5 (2035)	4.5 (2030)	0.710(2035)	600 (2032)	50.5(2030)
	2023年以降に必要な成長率/目標達成のための最新データ実績	6,4 %	52.9%	79.9%	16.5%	54.5%	34%	14.9%	11.3%

* クリーンエネルギーのための送電線の更新

引用元 -

1. 国連持続可能な開発目標ランキング - SDGs全17項目の達成に向けた各国の総進捗率を測定し、ランク付け -URL
2. 環境パフォーマンス指数(EPI)ランキング - EPIは、11の課題カテゴリーにわたる40のパフォーマンス指標を用いて、環境の健全性の向上、生態系の活力の保護、気候変動の緩和の進捗状況について180カ国をランク付けしています。URL (英語)
3. グリーン・フューチャー・インデックス・ランキング - このランキングは、以下の5つの柱を通じた各国の相対的なパフォーマンスを示しています:炭素排出量、エネルギー転換、グリーン社会、クリーン・イノベーション、気候政策。-URL (英語)
4. 各国の政府プレスリリース

グリーン経済の投資家の中心拠点

気候の危機と闘い、世界的な持続可能性の目標に沿うという取り組みの一環として、UAEは最近、「国が決定する貢献」(NDC)の改訂版を提出しました。この更新された誓約の概要は、通常の方法の予測と比較して40%という大幅な排出削減目標を掲げています。同国は、変革を推進する主要分野として、クリーンエネルギー分野と農業イノベーションを戦略的にターゲットとしています。この前向きな取り組みにより、UAEは気候危機との世界的な闘いにおける積極的で責任あるプレーヤーとして位置づけられます。UAEは、新興企業や起業家を支援する

環境を積極的に育成しており、設立に多大な労力を要するため新興企業への取り組みに消極的な他の地域諸国とは一線を画しています。その先頭に立つのがDAFZです。DAFZは繁栄するビジネスハブであり、グリーン産業に焦点を当てたイニシアチブを通じて、グリーン経済に合わせたさまざまなインフラを計画しています。



謝辞

DAFZは、本白書の作成に多大な貢献をいただいた、以下のUAE省庁の貴重なご意見とインタビューへのご協力に深く感謝いたします。

- ・ 気候変動・環境省
- ・ エネルギー・インフラストラクチャー省
- ・ 情報・先端技術省
- ・ 調査に参加した、グリーン分野の候補に挙げられたMENASAの企業の業界リーダーの皆様

引用および参考文献

1. 気候変動省提供の資料
2. Climate Action Tracker, Climate Analytics, URL
3. United Nations Sustainability Development Goals, URL
4. Environmental Performance Index 2022, Yale University, URL
5. The Green Future Index, 2023, MIT Technology Review, URL
6. United Arab Emirates, World Bank documents, 2022, URL
7. Doing Business, World Bank, URL
8. Logistics Performance Index, World Bank, URL
9. Ministry of Economy, United Arab Emirates, Press Release, Jun 01, 2023, URL
10. Sultan al-Jaber defends UAE hosting COP28, Sept 30, 2023, The New Arab, URL
11. Khaleej Times, COP 28, URL
12. The National News. Climate, Business, UAE, URL
13. The Guardian, Environment, URL
14. UAE oil giant raises climate goal ahead of key UN summit, Jul 31, 2023, Economic Times, URL

